

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%				・ぐるぐる走り回れるくらい広いです。	・法令を遵守したスペースを確保しております。コロナ禍において、適切なスペースを保てるようにテーブル配置や仕切り等の工夫を重ねながら、安心安全に過ごせるように務めてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	94%	6%			・1人1人についてくれるので安心です。	・法令で必要とされる専門職を官む人員配置をしております。今後もご利用者の特性に合わせた専門職の確保と、職員間での専門性を深めてまいります。 ・職員配置の詳細は、お便りやホームページ上に掲載していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94%	6%			・子供達から見えないように見学出来る仕組みがあると良い。 ・していると思います。	・利用者の発達特性などを踏まえた上で、個別の理解や行動に結びつきやすいような環境設定、視覚支援等を行なってまいります。 ・保護者の方々に室内の様子に分かって頂けるような工夫をしていきます。(個別参観・ビデオ撮影等)
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				・なっていると思います。	・外部事業所からの定期的な清掃作業の実施。また加湿・空気清浄機の設置と共に、定期的な換気を実施しております。 ・降園後すぐにおもちゃや、備品の消毒や清掃作業を行うようにしております。 ・今後も安心安全な生活環境作りに務めてまいります。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%				・すごしかりと考えていると思ってます。	・職員や専門職と十分に検討しながら、一人ひとりの発達段階や、特性の見極めをし、保護者とも共通理解すると共に、ニーズに沿った個別支援計画の作成を行っています。今後も適切な支援の継続に務めてまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	94%			6%	・すごしかり考えていると思ってます。	・児童発達支援ガイドラインに沿った利用児童の個性や能力に合わせた「発達支援」家族に寄り添った「家族支援」地域連携・交流の場の提供をする「地域支援」など、一人ひとりに合わせた個別支援計画の作成と、保護者に分かりやすいような説明を心がけ、周知に務めてまいります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	94%			6%	・できていると思ってます。	・利用児童や家族に対する「発達支援」・「家族支援」・「地域支援」などの個別支援計画を元に、職員間で共有し合い日々の支援に取り組んでおります。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100%				・していると思います。	・利用者が興味関心を持ちやすい玩具や教材の作成、提示の仕方などを考察し合いプログラムに反映させていきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	31%	13%	38%	18%	・そこまで回数通っていないのでわかりません。	・今年度は近隣の幼稚園からの行事参加への案内があり利用者親子で交流の機会を持つことが出来ました。今後も継続して行かれるようにしていきます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				・しかりと説明してくれました。	・契約時に丁寧な説明を心掛け、利用者負担の変更などが生じた場合は個別に説明をしています。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明	94%	6%			・できていました。	・事前に個別面談の内容を打診し、面談の機会を設けて、個別支援計画を示した上で、説明を行っております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	82%	6%	6%	6%	・親子登園はあったが、職員さんから「こうした接し方がよい」等のアドバイスがもっと欲しかった。 ・しかり教えてもらいました。	・来年度は個別参観日等を多く設けるようにしていきます。 ・個別面談や、保護者会等で保護者の悩みの軽減に努めておりますが、家庭内での対応策についてなど、不足の箇所あると思われるので、さらなる情報共有に努めてまいります。 ・現在はペアレント・トレーニングをプログラムとして行っておりませんが、保護者の皆様の不安・悩みに対する助言等は保護者会や日々の連絡帳等で確認し、心理士面談・個別面談等の対応につなげております。今後は、保護者の方の意向を伺いながら、保護者とおしのグループワーク等も企画・検討していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%				・お迎えの時に教えてもらってます。	・日々の送迎時のやり取りや、連絡帳にて共通理解に努めていますが、今後は保護者の方々からの発信を待たずに、気軽に相互の状況が伝え合えるような関係性が作れるように努めていきます。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94%	6%			・親身になって聞いてくれています。	・個別支援計画について、担当職員が面談するようにはしておりますが、担当には話づらいご意見もありますようでしたら他職員での対応もおこなうようにしていきます。 ・モニタリングや要望に応じて個別面談を行っています。また発信が苦手な保護者に対しては、声をかけるようにしていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	82%	6%	6%	6%	・しているとします。	・現在、父母の会等の設置されていない状況にあります。幼稚園・保育園・認定こども園等との併用利用されている方の増加で、保護者会等の参加も減少傾向にあるため、保護者同士の連携の仕方をどうしていくか？課題となっており、親子登園日を増やすようにして、少人数の保護者参観をして頂く中で保護者同士が話せる機会を設けるようにしていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	88%	6%	6%		・一緒になって考えてくれたりアドバイスしてくれたりしています。	・相談体制について、日ごろから保護者に周知し、気軽に相談できるような雰囲気づくりに務めてまいります。 ・保護者の方からの発信を見逃さずに、相談につながるようにしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%	6%			・しているとします。	・見て理解し易い視覚支援教材や、身振りサインなど、伝達方法の工夫を重ね(ホワイトボードを使い説明)利用児童や、保護者の理解に務めていきます。 ・おたより等について、保護者の意見を伺いながら、知りたい情報を提供していきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75%	6%		19%	・しているとします。	・法人の定期的な広報・毎月の「くまさんだより」などでお知らせしております。 今後は、法人ホームページでの公開など分かりやすい情報発信を心がけていきます。
非常時等の対応	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	94%			6%	・しっかりとしていると思います。	・個人情報の取り扱いにつきましては、契約時に説明を行っています。また、写真や記録等につきましては細心の注意を払い管理していきます。加えてホームページ等に掲載させて頂く場合は事前のご確認をさせて頂いております。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	82%	6%		12%	・しっかりとしていると思います。	・緊急時対応マニュアルなど、求められている各種の対応マニュアルについては、法人全体でのマニュアルを基に事業所独自のマニュアルも策定し、対応に務めていと思っております。 ・訓練の実施に関しましては、月1回の避難訓練の励行に加え、想定される危険に備えた訓練を実施していきます。 ・マスクに関しては、利用児童の特性上(感覚過敏)難しいお子さん以外は、無理のないように段階を踏んで装着できるようにしていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94%			6%	・できていると思います。	・安全計画の策定を行い災害や緊急事態に備えた年間計画を立案し、研修・訓練の実施をしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%				・すごく楽しみにしています。	・利用児童及びご家族の最善の利益を尊重し、安心して楽しく通える事業所になるようにと、職員一同目指していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	94%	6%			・とても満足しています。	・送迎時に利用児童のその日の様子等をお知らせするように努めていますが、詳細までは伝え切れずにいる所もありますので、さらに工夫を重ねていきます。 ・今後も工夫を重ね、職員の資質の向上を図り、安定的な支援の提供をすることにより、利用者やその家族のトータルサポートに務めてまいります。